

## 京都森林インストラクター会

— 自然の中で、子どもたちの豊かな原体験の「種まき」を —

お話を伺った方

鳥越さん・篠部さん・久山さん・水口さん・田中さん



Q

森林インストラクターというのはどんな資格ですか？

A

森林観察、木工、林業関係の作業指導など、森のことを全部守備範囲にして、お手伝いしています。70人くらいのメンバーは、研究者から元社マンまで経歴はバラバラですが、皆「森が好き」という点で共通しています。

学校の近くの森林などでの森についての学習や、「緑の少年団」の皆さんに森についてお話ししたりしています。企業の方々が社会貢献として森の整備をする際の指導や、高齢者施設で自然観察会などもしており、子どもからお年寄りまでが対象です。

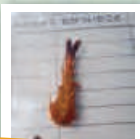
A

Q

どのような活動をされていますか？



＼エビフライそっくり！



森で見つけたもの



Q

森の中で子どもたちを見て感じることは？

A

子どもたちって山に入ると野生に帰ります。子どもたちが森を飛び回っている様子を見ると、難しい理屈は言わなくても、それだけでも意味があることじゃないかなと思います。

子ども時代は、大人になって立ち返る人生の「原体験」をつくる大切な時期です。森の中で豊かな経験をして大きくなることで、将来自然を大切にしたり、つらいことがあっても自然の中で癒されたりできるようになるでしょう。そのための「種まき」のお手伝いできれば嬉しいです。